

令和元年第10回

幸手市教育委員会定例会会議録

招 集 期 日	令和元年10月8日(火) 午前9時30分					
開 会 場 所	幸手市役所第二庁舎 2階 第2会議室					
開会の日時・宣告者	令和元年10月8日(火) 午前9時30分				山西 実	
閉会の日時・宣告者	令和元年10月8日(火) 午前11時10分				山西 実	
出席 状 況	職 名	氏 名	摘 要	職 名	氏 名	摘 要
	教 育 長	山 西 実	出席	教 育 委 員	齊 藤 一 夫	出席
	職務代理者	尾島 紗緒里	出席	教 育 委 員	会 田 研 司	出席
	教 育 委 員	満 木 信 吉	出席			
傍聴人：0人				書 記：大竹 孝典・河口 奈緒		
議 事 参 与 者	職 名	氏 名	職 名	氏 名		
	教 育 部 長	杉 田 和 洋				
	総 務 課 長	長 田 広				
	指 導 課 長	堀 越 成 夫				
	社会教育課長	木 村 博				

会議事件名	顛末
<p>開 会 午前9時30分</p> <p>日程第1 前回会議録の承認</p> <p>日程第2 協議事項(各学校の読書の取組について)</p>	<p>教育長 開会を宣する。</p> <p>教育長 令和元年第9回教育委員会定例会の会議録の内容について質問を求める。 ≪質疑≫ 質疑なし。 ≪承認≫ 全員異議なく承認。</p> <p>指導課長 各学校の読書の取組について、資料等に基づき説明する。 ≪質疑≫</p> <p>満木委員 各校の取組が工夫されており、大変素晴らしいと感じた。「家読」の取組例として、幸手小学校の実施計画の報告があったが、その中で計画の目的が示されていた。他校でも様々な取組を行っているが、更に推進するためには、子供達に目的意識を持たせる必要があると思う。そのような指導は行われているのか。</p> <p>指導課長 おっしゃるとおりで、子供達にただ読書を勧めるだけでは、推進できないと考えている。そのため、各校では目的を確実に捉えて、子供達に必要性などを示しながら読書活動を推進している状況である。</p> <p>満木委員 やはり内在的な動機づけをすることが、子供達のやる気に影響すると思う。読書をすることで、活性化された脳と高度な読解力が育成され、今後の社会を生きていく上で必要不可欠なスキルになるということを示せば、積極的に読書に取り組むようになるのではないか。</p> <p>指導課長 間違いなくあると思う。先日開催された幸手市教育講演会を聴いた多くの教員が、読書の必要性を感じたと思う。今までも子供達に読書の目的を示しているが、今後も読</p>

解力の育成ということも含めて各校で推進していくと考えている。

教育長

満木委員のおっしゃるとおり、読書の大切さを理解させることは大事だと思う。しかし、小学校低学年では、読書の大切さについて理論や説明の側面から指導するよりも、まずは読書の楽しさを体験することをおして、自然と読書に取り組めるようになると思う。子供達の発達段階に合わせた指導が必要だと思う。

各校に配置している図書館協力員の協力を得て、読書の大切さに関する記事を、学校だよりや保護者向けのリーフレットに載せて啓発することも大切になる。

満木委員

吉田小学校と長倉小学校の学校だよりに、スマホによる弊害の記事が掲載されていたが、ポイントが押さえられており非常に素晴らしいと感じた。スマホの弊害に対する危機意識が少し低いと思うので、子供達や保護者に対してポイントを三つぐらいに絞って周知すると良いと思う。

尾島職務代理者

親子読書を推進している学校が何校かあったが、素晴らしい取組だと思う。以前、息子が夏休みの宿題で読書感想文を書くために本を購入したので、読み終わった後に読ませてもらい、その後、その本の内容についてコミュニケーションをとったことがあった。その時、本を通じて普段の会話では聞き出せないような年頃の息子の思いや感じ方を知ることが出来たので、一冊の本を家庭内で共有するのも非常に良いと感じた。コミュニケーションの一助になると思うので、親子読書の取組は小学校だけでなく、中学校でも是非、推進していただきたい。

指導課長

年に数回、各校の図書主任の教員と図書館協力員が集まる会議があり、お互いの学校の取組などを情報交換している。親子読書の取組やリーフレットによる啓発など、良い取組は他校とも情報共有を図って広めていきたい。

満木委員

幸手市の学力学習状況調査の結果が、中学校に進学すると下がってしまうのは、読書の時間が減ってしまうのも

要因の一つではないかと思う。先ほど、教育長が言われたように、低学年には理屈を言っても分からないというのは理解したが、中学生には、読解力が今後の社会を切り拓いていく上で必要だということを、理屈を持って指導していただきたい。

会田委員

小学生と中学生では発達段階が異なるので、指導の仕方も変わってくると思う。中学校になると国語や社会の内容が充実してくるので、学校の主体となる授業の中で読解力を伸ばしたり、読書への関心を持たせるような指導が大事だと思う。

教育長

満木委員が最初に言われた内発的動機づけは、まさに重要である。特に中学校では、会田委員がおっしゃったように、授業の中でいかに動機づけとなる仕掛けを作るかが、大事になるかもしれない。

齊藤委員

様々な取組が実施されており素晴らしいが、今回報告いただいた取組は、6月頃から全校一斉に始まったものか。

指導課長

新たな取組ではなく、今までの取組をまとめたものである。

満木委員

次を読みたいと思わせるような本との出会いが、強い動機づけになると思う。やはり歴史の中で残ってきた名作は、ため息が出るような素晴らしい本が多い気がする。それは、テレビを見た2時間とは全く違う時間だと実感できると思う。

齊藤委員

映像だと記憶に残りづらいかもしれない。

教育長

最近、スマホで読書が出来るようになったが、ページをめくりながら読んだ本と比べて、スマホで読んだものは記憶に残りづらく、学習でもタブレットで学んだ内容は記憶に残る率が低いという指摘もある。

齊藤委員

やはりページをめくりながら読むということが、大事だと思う。

<p>日程第 3 議 事 専決報告第 25 号 幸手市教育委員会教育 長の専決処理に対する 報告について</p> <p>専決報告第 26 号 幸手市教育委員会教育 長の専決処理に対する 報告について</p>	<p>満木委員 齋藤孝先生もタブレットで調べたことは記憶に残らず、 五感を使うことが大事だとおっしゃっている。便利だが、 結果としては記憶に残らないということを子供達に教え ていただきたい。</p> <p>教育長 市内小・中学校の図書室については、教育委員の皆様から いただいたご意見やご提言が各校に反映され、その成果 が出ていると感じている。 家読については、家庭内での会話の機会を増やし、延いて は家庭内の教育力を高めることに繋がると思う。家庭や 市民とともに、家庭読書を幸手市の教育の目玉にして盛 り上げることも重要である。</p> <p>会田委員 市内小・中学校の図書室が、私達の時代に比べて比較にな らないほど綺麗に整理され、いつでも読みたい本が紹介 されている。今後も継続していただきたい。</p> <p>総務課長 議案書により説明する。 《質疑》質疑無し</p> <p>指導課長 議案書により説明する。 《質疑》</p> <p>会田委員 教育支援員の勤務時間は、1日何時間くらいなのか。</p> <p>指導課長 1日6時間程度で、年間200日の勤務である。</p> <p>会田委員 業務内容は、教室に入って、若干落ち着きに欠けたり、授 業に遅れ気味の児童・生徒を個別に支援するものか。</p> <p>指導課長</p>
---	---

<p>専決報告第 27 号 幸手市教育委員会教育 長の専決処理に対する 報告について</p>	<p>そのとおりである。 会田委員 現場は大変助かっていると思うので、引き続き学校の要 望に合った人を配置してほしい。</p>
<p>専決報告第 28 号 幸手市教育委員会教育 長の専決処理に対する 報告について</p>	<p>指導課長 議案書により説明する。 《質疑》質疑無し</p>
<p>専決報告第 29 号 幸手市教育委員会教育 長の専決処理に対する 報告について</p>	<p>指導課長 議案書により説明する。 《質疑》質疑無し</p>
<p>専決報告第 30 号 幸手市教育委員会教育 長の専決処理に対する 報告について</p>	<p>指導課長 議案書により説明する。 《質疑》質疑無し</p>
<p>専決報告第 31 号 幸手市教育委員会教育 長の専決処理に対する 報告について</p>	<p>指導課長 議案書により説明する。 《質疑》 教育長 教員が空白となっている学校はあるか。 指導課長 現時点では無いが、今後、産休に入る教員が複数出てくる 状況である。なお現状では、代替教員が見つからない</p>

状況である。

会田委員

どの自治体も同じ状況だと思うが、県ではこの現状について何か考えていないのか。

教育長

先日、県の都市教育長会議で働き方改革の話があった際、充てるべき教員が充てられない状況が4月当初から続いているのに、働き方改革を推し進めるだけで県教委は良いのかという意見があった。

満木委員

数日前の新聞で、教職員の受験者数が激減して現場に人員が回ってこない要因の一つが、教育現場がブラック化しているという思い込みにより、優秀な人員が遠のいているのではないかという記事が掲載されていた。

働き方改革を推進すれば、希望者が増えるのかは分からないが、そこに重点を置きすぎると、本当に必要な教職員を配置できなくなる可能性も出てくるという面も視野に入れながら、取り組まなければならないと感じた。

別件となるが、前回の会議で吉田小学校が、次年度に複式学級となる可能性があるとの話があったが、市費の教員を充てて複式学級を防ぐといった議論はどこですればよいか。

教育長

市長部局との予算編成ヒアリングの場になる。

総務課長

教育委員会としては、複式学級となることは避けなければならないと考えている。最終的には、市長や議会の判断となるが、教育委員会としては、市費教員の配置を要望していく。

会田委員

年齢にもよると思うが、市費の教員を一人雇うのに、いくらぐらいの予算が必要なのか。

教育長

約600万円程度かかるのではないかと。

会田委員

来年度は、吉田小学校1校だけだが、今後、小規模校で同様の事態が発生した場合、この額が2倍、3倍になる可能性もある。そうなると、教育委員会中の予算だけでは、難

<p>日程第4 行政報告 1 教育長報告</p> <p>2 事務局からの 主要な報告</p>	<p>しくなると思う。</p> <p>総務課長 複式学級の話は、去年の段階で市長部局に伝えているが、市費教員の配置に係る予算が付けば今後、最低でも4年間は市費を投入しなければならなくなる。市長部局でも学校の統廃合や小中一貫について研究を始めたところだが、市長が代わったところでもあるので、今一度、教育委員会として現状を説明しながら判断を仰いでいくことになると思う。</p> <p>教育長 1 各種教育長会議等 2 教育委員会の事務に関する点検及び評価報告書 3 講演等 について資料により説明する。</p> <p>総務課長 1 幸手市特別栽培米の学校給食の提供について 2 令和元年度埼玉県歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール及び令和元年度埼玉県歯・口の健康啓発標語コンクールの審査結果について 3 令和元年度学校歯科保健コンクール地区審査会結果について</p> <p>指導課長 1 幸手市教育委員会研究委嘱校の研究発表について 2 「彩の国教育の日・教育週間」関連行事について</p> <p>指導課長（吉田幼稚園） 1 10月の行事予定</p> <p>社会教育課長 1 第28回埼葛人権を考えるつどい （人権啓発推進埼葛実行委員会） 2 第59回幸手市文化祭 （11月2日（土）～24日（日・祝）） 3 元気っ子！デイキャンプ （幸手市青少年相談員協議会）</p> <p>社会教育課長（公民館）</p>
--	--

	<ol style="list-style-type: none"> 1 初心者ヨガ講座 2 公民館クラブ連絡協議会リーダー研修会 3 さいかつボール教室 4 ボンジュールベナン事業「ベナン料理講座」 5 西公民館主催事業（ふれあいサロン） 6 そば打ち講座 7 9月の利用状況 <p>社会教育課長（郷土資料館）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 報告事項 2 今後の事業予定 <p>社会教育課長（図書館）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 報告事項 2 利用状況 3 今後の事業予定 4 予約の多い図書（上位5冊） 5 購入図書リスト <p>社会教育課長（体育施設）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 利用状況 2 10月の主な行事予定 について資料により説明する。 <p>《質疑》</p> <p>満木委員</p> <p>吉田小学校の二階堂校長が、加須市で校務支援システムを導入した時の責任者で、非常に専門家だと伺った。幸手市では10月から校務支援システムが導入されたわけだが、是非、運用についても詳しい方にご相談するなど、ご配慮いただきたい。</p> <p>総務課長</p> <p>校務支援システムについては今後、操作説明会を開催する予定である。二階堂校長については、加須市に勤務されていた際に導入担当をされていたという話をお聞きしており、適宜連携を取りながら今回のシステム選定に当たり、ご意見をいただいた経緯もある。校長会の一員でもあるので、適宜ご相談させていただくことも考えている。</p> <p>齊藤委員</p> <p>東公民館のクーラーが壊れているが、修理する予定はあるのか。</p> <p>社会教育課長</p>
--	--

<p>日程第5 その他</p>	<p>現在、修理に係る見積もりを徴しているところである。</p> <p>齊藤委員 寒い季節もやってくるので、対応をお願いしたい。</p> <p>社会教育課長 冬場は、市内小・中学校で使用していないブルーヒーターを借用しての利用も検討している。</p> <p>尾島職務代理者 西中学校の生徒が、図書館で職場体験をしたとの報告があったが、外に市内の公共施設では、どこが受け入れているのか。</p> <p>教育部長 職場体験は、幸手市商工会が間に入って、幸手市商工業後継者対策協議会から毎年、市のどの部署でどの時期に何人ぐらい受け入れられるか照会があり、年度によって各部署の事業状況によって受け入れる人数や場所が変わってくる。主な受け入れ先は、市役所、公民館、保育所、児童館、小・中学校である。</p> <p>齊藤委員 南公民館で開催される「さいかつボール教室」について、どういうものか伺う。</p> <p>社会教育課長 ラグビーボールをかなり大きく、柔らかくしたようなボールを使用し、バウンドさせて相手に打ち返す競技である。今は一般的ではないが、埼玉地区で推進している競技である。</p> <p>齊藤委員 東公民館で開催予定の「そば打ち講座」の講師は誰か。</p> <p>社会教育課長 長間に在住の田中憲一氏である。</p> <p>満木委員 アスカル幸手で開催される市内小・中学校音楽発表会への小学生への移動手段を伺う。</p> <p>指導課長 市バスを利用してピストン輸送する。</p> <p>各委員の意見を調整した結果、11月の定例会については、次のとおり決定する。</p>
----------------------------	---

<p>1 次回定例会の 日程</p>	<p>第11回教育委員会定例会 日時 令和元年11月13日(火) 午前9時30分～ 場所 西中学校 2階 会議室</p>
<p>2 次回の協議事項</p>	<p>総務課長 事務局で検討し、事前にお示ししたい。</p>
<p>閉 会 午前11時10分</p>	<p>教育長 閉会を宣す。</p>

ほか特に重要 と認める事項	なし
	<p>上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和元年11月13日</p> <p>教 育 長 山 西 実</p> <p>署名</p> <p>署 名 委 員 齊 藤 一 夫</p>